

しあわせ南流

南流山地区社会福祉協議会
広報部事務局
会長 市川 誠
南流山 8-6-1-1-705
☎ 7140-7152

『いきいきシニアの会』 10月14日(日)に開催

南流山小学校区にお住まいの 70 歳以上の方をお招きして演奏や演芸、昼食などを楽しんでいただく「いきいきシニアの会」、10月14日に開催します。第9回となる今回はお笑いの企画も予定しています。該当される方(2012年4月1日現在、933名)へ9月下旬に招待状をお届けします。皆さんのお元気な顔を拝見できることを楽しみにしています。

南流山地区社会福祉協議会主催・流山市後援
第9回いきいきシニアの会
日時：10月14日(日)
午前10時～午後1時30分
(受付は午前9時30分から)
場所：南流山センター 大ホール(2階)
備考：対象となる方で招待状が届きませんでしたら当日、受付へお申し出の上、ご参加ください。

「南流山ひまわり会」のご案内

住みなれた地域でご高齢の皆様が安心して生活できることを目的とした流山市の「独居高齢者声の訪問事業」の働きかけにより、平成20年8月に民生委員、地域のボランティアのメンバーを中心として『南流山ひまわり会』が発足しました。そして流山市の市民登録団体になり、4年が経ちました。平成24年3月現在、お申込みいただいた約60名の方を対象に次の内容で約30名のメンバーが活動しています。

- 「お元気うかがい」として玄関先に訪問させていただき、地域との繋がりを支援
- お住まいの外から「見守り」
- 困ったことが起きた時の連絡役

『南流山ひまわり会』のサービスをご利用されたい方は「いきいきシニアの会」の招待状に『南流山ひまわり会』の案内と依頼書・返信用封筒を同封しますので、必要事項をご記入の上、郵便ポストにご投函下さい。ご依頼いただいた方へは11月中に会から電話などで連絡させていただき、ご希望を確認の上、活動を開始させていただきます。依頼書はサービスを利用されなくなった時点でお送りいただければ結構です。

ふれあいサロン『水仙の会』でも活動する人がいま

すので、サロンへも是非、足をお運びください。

70歳未満の方で本会のサービスの利用をご検討されたい方は上記の地区社協事務局までご連絡ください。南流山ひまわり会と連絡調整します。

ご高齢の方々の見守り活動、今後、ご希望の方が増加すると考えられます。ボランティア活動にご関心ある方も地区社協事務局までご連絡ください。



南流山ひまわり会

「ふれあいサロン」のご案内

南流山のボランティア団体『水仙の会』の「ふれあいサロン」が、8月を除く毎月第3月曜日の午前10時30分から午後2時まで南流山自治会館で開催されています。この会にご高齢の皆様にご体操、歌、カラオケ、ゲーム、会食などで楽しい時間を過ごしていただくものです。昼食として300円(7月の暑気払いと12月のクリスマスは500円)を参加費としていただいています。事前申込みは不要ですので気軽にご参加ください。

また、南流山自治会は第1、第2、第4月曜日の午前10時30分から午後4時まで南流山自治会館の開放日とし、地域の皆さんにお気軽にお立ち寄りいただけるようにしています。こちらもご利用ください。

南部地域包括支援センター

平成18年4月施行の「介護保険法」の改正で、高齢者の保健・福祉・医療の向上、虐待防止、介護予防マネジメントなどの総合支援窓口として地域包括支援センターが誕生しました。ご存知の方も多いと思いますが、南流山小学校区は流山市南部地域包括支援センター(流山市ケアセンター2階)が窓口となります。ご高齢の家族に関する心配、介護保険の利用、将来的な財産管理など、様々な相談にも対応します。

『いきいきシニアの会』(10月14日)で南部地域包括支援センターによる出張相談もありますのでご利用ください。

【問合せ先 ☎ 7159-9981】

ボランティア活動について

ボランティア活動が社会的に注目を集めるようになったのは阪神・淡路大震災における災害ボランティアの活動で、その後、ナホトカ号重油流出事故、各地の大規模地震被害への支援を通して広く理解されるようになりました。しかし、災害ボランティアで注目される以前から、社会貢献や福祉活動などの様々な分野でボランティア活動の取り組みがなされています。

■ ボランティア活動を行う動機

電車内でご高齢の方や妊婦さんが立たれているのを見たら座席を譲られる方も多と思います。これはボランティア活動とはいいいませんが、

『自分のできることを誰かのためにする』

という点から全く同じ動機といえます。厚生労働省のホームページでボランティア活動を次のように紹介していますが、行政の立場から書かれたもので、ボランティア活動を実際に行なう人は「そんな難しいことは考えていない」というのが実際だと思えます。

『ボランティア活動』（厚生労働省のホームページの抜粋）
ボランティア活動は個人の自発的な意思に基づく自主的な活動であり、活動者個人の自己実現への欲求や社会参加意欲が充足されるだけでなく、社会においてはその活動の広がりによって、社会貢献、福祉活動等への関心が高まり、様々な構成員がともに支え合い、交流する地域社会づくりが進むなど、大きな意義を持っています。

一人でボランティア活動に取り組まれている方もいますが、可能な活動範囲・継続性の面から組織の一員として、あるいは組織を利用して活動に取り組まれる方が多いといえます。本広報紙を発行する南流山地区社協、前ページで紹介の水仙の会、南流山ひまわり会もボランティア組織に該当します。

ボランティア活動に自発的に参加される方の他、「知人に誘われて」、「自治会活動で」など、そのスタートは様々です。しかし、「誰かの役に立っている」という実感が活動の継続につながっています。

ボランティアを必要とする分野は様々で、例えば独立行政法人国際協力機構の青年海外協力隊やシニア海外ボランティアのように特技を活かせる分野を見つけれればやりがいは大きいものです。一方、それまで経験したことのない分野のボランティア活動にチャレンジして新しい自分を発見され、やりがいとされている方も多と思います。

ボランティア活動、その人の力を発揮できる様々な関わり方があります。「自分のできることを・・・」で関心を持ち続けていただければと思います。

■ ボランティア情報

ボランティア情報には様々なものがあります。また、被害の甚大さから復興には多くの年数・労力が必要とされる東日本大震災の被災地では継続的な支援が必要とされています。次にボランティア情報の一部を紹介しますが、私たちにできるサポート活動につなげていただければと思います。

[流山市ボランティアセンター](#)（流山市ケアセンター3階）

市内のボランティア活動に取り組まれる方やグループ、これからボランティア活動に取り組まれようとする方々の支援、ボランティアを必要とされる方とのコーディネート、ボランティア活動に関する講習会の開催などの活動をしています。

【問合せ先 ☎ 7159-4939】

[千葉県体験活動ボランティア活動支援センター](#)

青少年・成人の体験活動やボランティア活動（例：柏市保健所による精神保健福祉ボランティア講座）の支援をしています。（さわやかちば県民プラザ内。受付：火・木・土曜日 午前9時～午後5時）

【問合せ先 ☎ 7135-2200】

災害ボランティア活動支援プロジェクト会議

<http://www.shien-p-saigai.org/>

企業、NPO、社会福祉協議会、共同募金会等が協働し、被災地及び被災者主体のボランティア活動の支援を目的とする組織で『災害ボランティア活動支援者のためのハンドブック』（2009年3月、中央共同募金会）がホームページからダウンロードできます。

現在の防災ボランティア関係情報（内閣府）

<http://www.bousai.go.jp/vol/>

各種災害におけるボランティア活動の促進に関する情報と活動に必要なリンクが掲載されています。

全社協 被災地支援・災害ボランティア情報

<http://www.saigaivc.com/>

災害ボランティア関係情報が掲載されています。ホームページから『東日本大震災 災害ボランティアセンター報告書』をダウンロードできます。

その他、次のホームページも参考となります。

助けあいジャパン

<http://tasukeaijapan.jp/>

東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）

<http://www.jpn-civil.net/>

宮城県災害・被災地社協等復興支援ボランティアセンター

<http://msv3151.c-bosai.jp/>